

“私たちの” 支えあいプラン

～ 第3期 柏市地域健康福祉活動計画 ～

地区別計画



平成26年3月

第3期 柏市地域健康福祉活動計画策定委員会

目 次

《地区別計画》

I 地区社会福祉協議会（ふるさと協議会保健福祉部）の活動	3
1 概 要	3
2 役 割	3
3 取り組みの柱	4
4 取り組みの視点	4
5 地区社協の活動	5
II 地区別計画の推進	7
1 地区別計画とは	7
2 策定の方法	7
3 計画の活用とあり方	8
4 計画の実践に向けて	8
5 計画の進め方と評価	8
各地区別計画 ※（ ）は、ページ数	
柏中央地区(9)／新田原地区(10)／永楽台地区(11)／富里地区(12)	
豊四季台西地区(13)／豊四季台地区(14)／旭町地区(15)／新富地区(16)	
高田地区(17)／松葉地区(18)／田中地区(19)／西原地区(20)／富勢地区(21)	
土地区(22)／藤心地区(23)／光ヶ丘地区(24)／酒井根地区(25)／南部地区(26)	
大津ヶ丘・塚崎地区(27)／風早北部地区(28)／風早南部地区(29)／手賀地区(30)	
いつもありがとうメッセージ	31

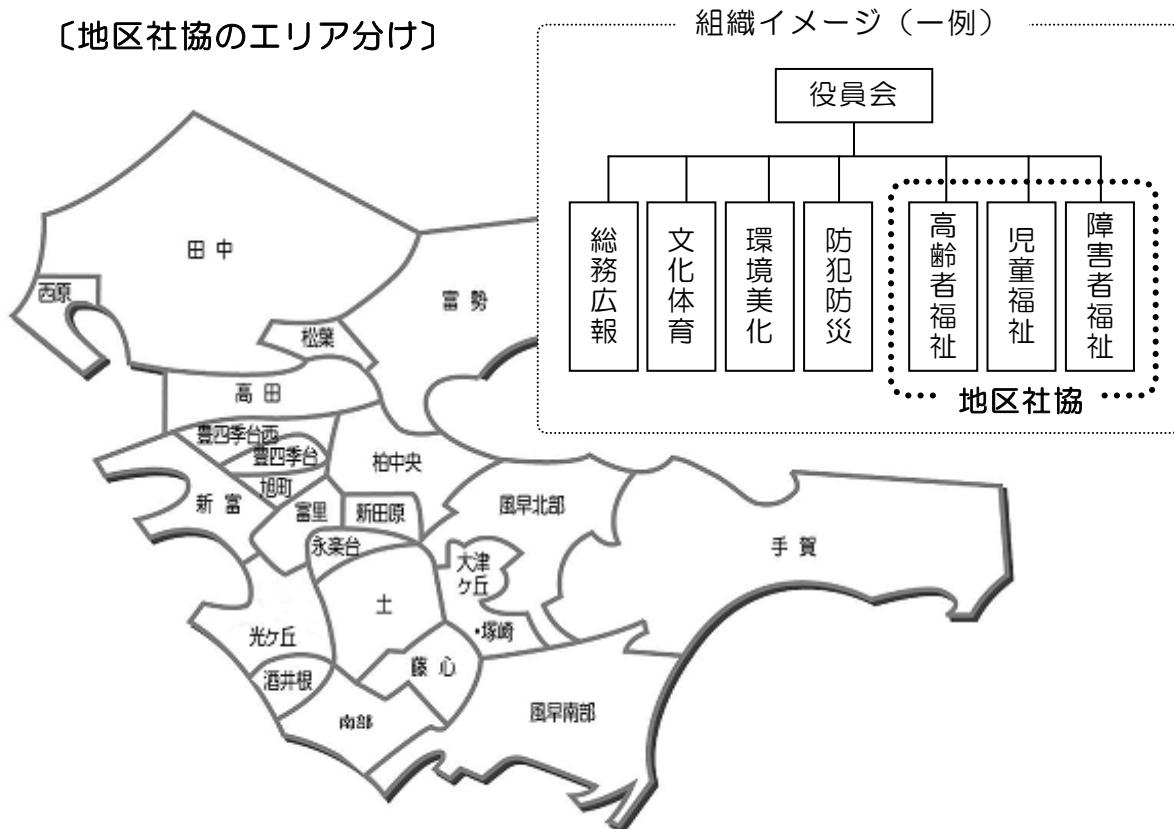
I 地区社会福祉協議会（ふるさと協議会保健福祉部）の活動

1 概 要

地区社会福祉協議会は「地区社協」と称され、より身近な地域における住民同士の支えあいや助けあいを推進していくことを目的に、柏市社会福祉協議会が設置した地域福祉推進組織です。

柏市内22地区に設置されており、近年では、ふるさと協議会の福祉活動分野を担う組織として位置づけられています。

〔地区社協のエリア分け〕



2 役 割

“ニーズの発見から解決につなげる”

地域福祉を推進する地区内の中心組織として、「支えあいや助けあいの仕組みづくり」を行い、解決につなげていく重要な役割を担っています。

3 取り組みの柱

“イベント活動中心から支えあい活動中心への転換”

(1) ニーズの早期発見から解決に結びつけていく取り組み

活動例》 日常の見守り活動、解決ルートづくり、ネットワークづくり など

(2) 日常生活における困りごとに素早く、柔軟に対応していく取り組み

活動例》 日常生活支援活動、相談窓口の開設、災害時対応 など

(3) 住民の孤立防止や住民同士のつながりを構築していく取り組み

活動例》 サロン活動、多世代交流、助けてと言える環境づくり など

(4) 支えあい活動を担う人材や団体を育成し、支援していく取り組み

活動例》 サロン等の団体支援、人材育成、活動の場づくり など

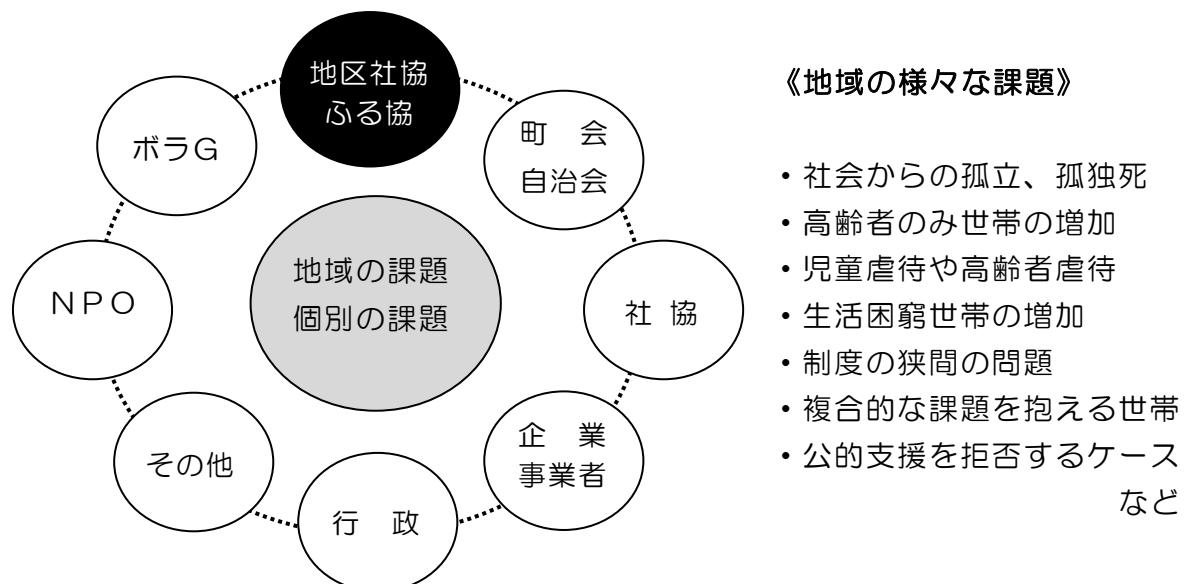
(5) 各種団体や組織との連携、協力体制の構築と理解促進の取り組み

活動例》 町会・自治会、NPO法人等との連携、地区社協活動のPR など

4 取り組みの視点

“コーディネート役として地域ぐるみで対応”

[地域ぐるみの対応]



“実施する組織から企画する組織へ”

- (1) 地区社協は地域のなかで支えあう“仕組み”をつくる
 - » 企画・コーディネート
- (2) 地区社協とさまざまな団体が連携する
 - » ネットワーク
- (3) 運営委員以外のボランティアを確保することが大切
 - » 担い手づくり、確保
- (4) 自主活動から支援活動への転換
 - » 団体の育成・支援

5 地区社協の活動

“ふれあいサロン”

柏市内160か所以上で開催されています。身近なスペースを拠点として、参加者とボランティアが一緒におしゃべりや体操、レクなどの活動を定期的に開催しています。生きがい推進、社会参加、閉じこもり防止等の活動です。



“子育てサロン”

子育て家庭が自由に集い、子育ての相談や情報交換、また色々な活動を通して子育てを楽しみ、仲間づくりを行うふれあいの場です。悩みを抱えたお母さんたちも、子育ての活力を取り戻す場所です。



“生活支援活動”

日常生活でのゴミ出しや買物の付き添いなど、高齢者や障がい者等のちょっとした困りごとにに対して、助けあいの活動を行います。

今後、更なる拡充が期待されており、支えあい活動の中でも、最も重要で必要不可欠な取り組みとなっています。



“多世代・世代間交流活動”

高齢者の健康づくりや生きがいづくり、子育て中の若い世代のサポート、地域住民の活動支援や福祉教育など、地域の中で高齢者から子どもまで「世代を超えたふれあいの場」となっています。

※ 写真はふれあい給食会



“ふれあい交流活動”

地域住民の交流や福祉意識の醸成などを目的に開催しています。

敬老会や一人暮らし高齢者の交流会などの各種事業を展開しています。



“相談窓口の開設”

気軽に話ができる、必要に応じて地域の見守りや助けあいの仕組みにつなげていくことができる“身近な地域の相談窓口”を開設しています。



“障がい者・団体との交流”

障がいの啓発や交流等を目的に、障がい者団体と地域の協働事業を展開しています。障がいに関するパネル展示も行われ、障がいの有無に関わらず、すべての住民が暮らしやすい地域づくりを目指した取り組みとなっています。



II 地区別計画の推進

1 地区別計画とは

住民がその地域の特性や課題、方向性等を話し合い、理想の実現や課題解決に向けた今後の取り組み等を共有し計画化することで、“住民主体による地域性を考慮した活動を効果的に推進すること”を目的としています。

健康福祉活動における計画となるため、地域福祉を推進する中心的組織である“地区社協”を中心に、健康福祉に関するあらゆる分野の方々と協力しながら進めていくものです。計画の期間は平成 26 年から 5 年間となります。

計画期間	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	第 1 期 (H18～H20)					第 2 期 (H21～H25)					第 3 期 (H26～H30)		

2 策定の方法

各地区社協を中心に、第 2 期計画の反省や現状の活動を振り返り、地域の魅力や課題を共有しながら話し合いを行いました。話し合いは、“地区懇談会”を活用し、多くの住民や、専門機関、団体の参加による意見交換により第 3 期計画は策定されました。

〔 地区懇談会の様子 〕



3 計画の活用とあり方

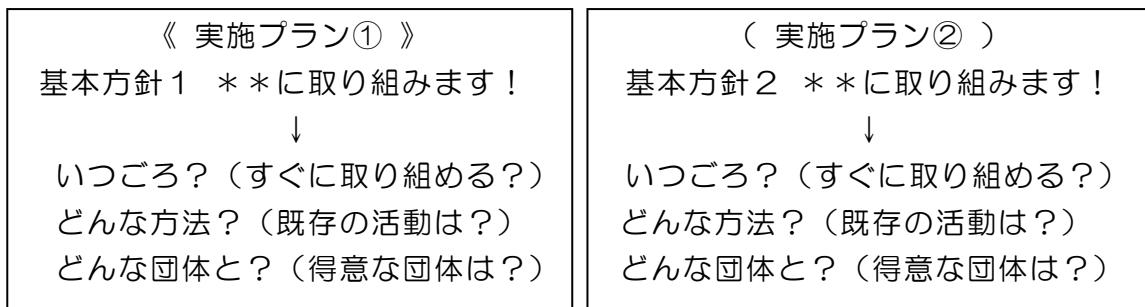
地区別計画は、その“策定”が目的ではなく、計画化した目的等の“達成”が目的となります。そのため、計画が策定された後も常に計画が活用され、毎年度の事業計画やその取り組みに反映されることが大切です。

また、任期等の関係で毎年、構成員が代わる場合は、新たなメンバーと計画内容や目標の方向性を共有し、継続的な活動を行うことが必要です。そして、活動メンバーだけでなく、広く地区住民に対しても目標や取り組みを啓発し、共有することで、地域全体で目標の実現に向けて取り組むことができます。

4 計画の実践に向けて

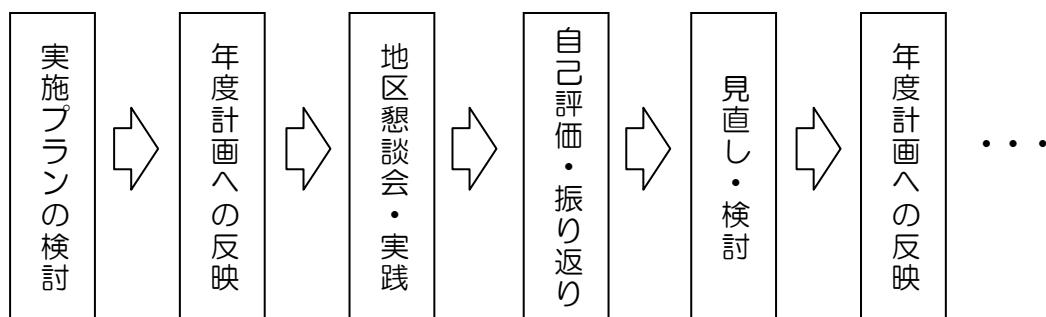
策定された第3期地区別計画を具体的な実践につなげるためには、「いつ頃、どのような方法で、どんな団体と連携して進めていくか?」といった“実施プラン”を決めることが必要です。プランを決めることで、より計画的に取り組みを推進することができます。

» 実践にあたって

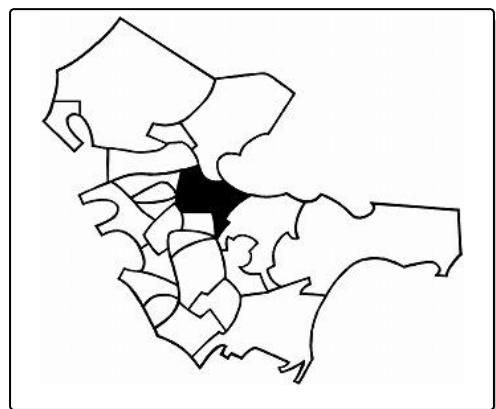


5 計画の進め方と評価

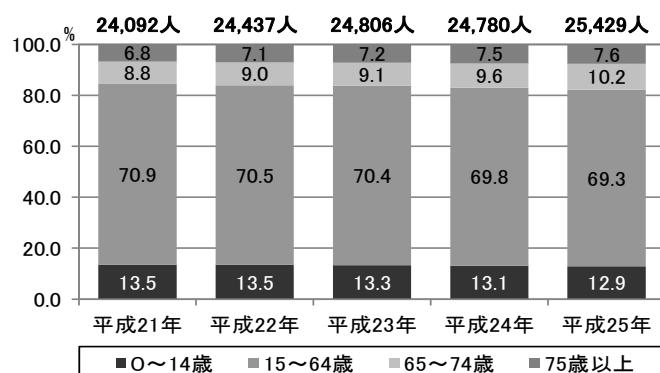
計画の推進は、地区社協活動助成金を活用して取り組みます。また、計画は、当該年度の事業計画書の活動内容が1年を通じてどのような実績があったか等、常に自己評価（成果や課題の振り返り）をしながら進めています。



柏中央地区福祉活動計画



■柏中央地区の人口割合



— 地域福祉向上のため —

いつまでも住み続けたいと思える笑顔あふれる地域づくり

を目指します！ ■

1 『情報を共有していくため、共に誘いあえるご近所づきあい』に取り組みます！

住民相互に声かけあい、お誘い合うことでコミュニケーションを充実させ、地域行事への参加を促していく。

2 『町会・自治会の枠を越えた、世代間交流の充実』に取り組みます！

既存のふれあい運動会を中心とした世代間交流を行い、地域への関心を醸成していく。

3 『多様な活動を知る機会の充実と多職種からの参画』に取り組みます！

多様な地域活動を知り理解を深めていく。更に多職種（学校関係、福祉施設等）の参加を得て、地域づくりを展開する。

●●● 柏中央地区は、こんな地域です ●●●

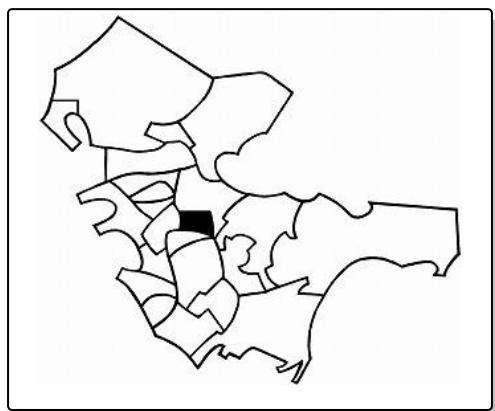
地域の魅力

- ▶ 商業地であり、交通の便が良い
- ▶ 優秀な人材が潜在している
- ▶ ふれあいサロン、交流イベント事業が盛んである

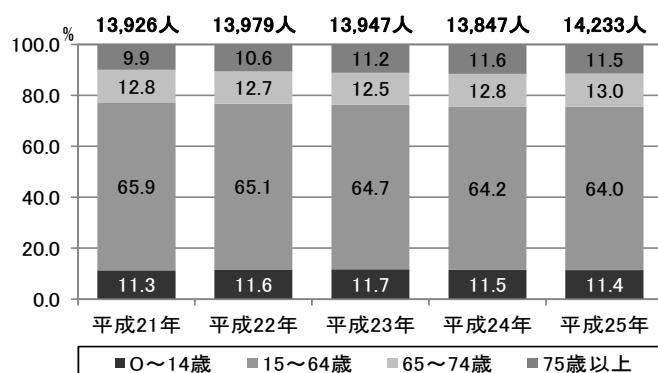
地域の悩み

- ▶ 町会未加入世帯が増加傾向。新築マンションの問題等
- ▶ 担い手・後継者問題
- ▶ 町会における高齢化が深刻

新田原地区福祉活動計画



■新田原地区の人口割合



— 地域福祉向上のため

年代や境遇の異なる人々が、互いに信頼し合える風土を作り、自然な助け合いが行われること

を目指します！ ■

1 『人材育成』に取り組みます！

助ける側の人材が、質・量ともに圧倒的に少ない現状を改善したい。

2 『子育て支援』に取り組みます！

子育てサロンをはじめとする、母と子への支援事業は今でも盛況であり、ニーズが高いと感じられる。これを拡充したい。

3 『支えあい・助け合い活動の充実』に取り組みます！

この柱となる事業は「ひまわりの会」である。これは介護支援のサブシステムの性格があり、難しい面が多くあるが、地道に改良を図っていきたい。

●●● 新田原地区は、こんな地域です ●●●

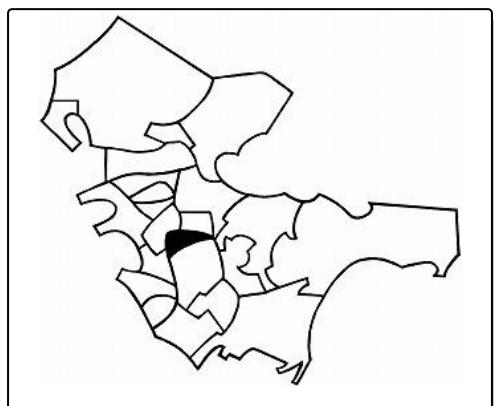
地域の魅力

- ▶ 平穏で住みやすい
- ▶ 自然災害が少ない
- ▶ 公園や緑が多い

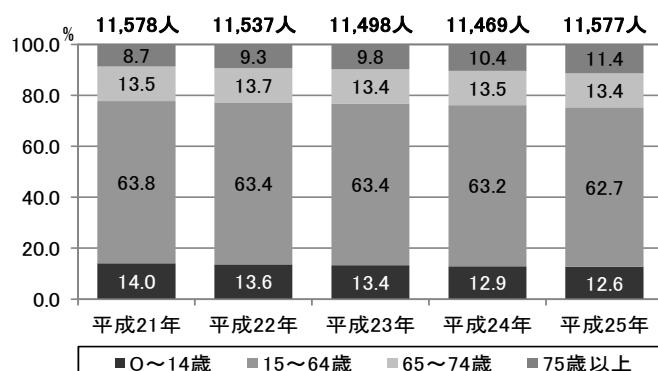
地域の悩み

- ▶ お店が減って買い物が不便
- ▶ 高齢化が進んでいる
- ▶ 空き家が多くなっている

永楽台地区福祉活動計画



■永楽台地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

住民が向う3軒両隣で支え合える地域づくり

を目指します！ ■

1 『現事業を継続充実させるため若い世代を含め参加者の増加』に取り組みます！

事業内容を常に精査しマンネリ化を防ぐ。

2 『住民の困り事への対応。ふる協と町会の連携強化』に取り組みます！

困ったとき、お互いさまの助け合い活動の推進。

3 『新規事業の展開と若手ボランティアの育成』に取り組みます！

住民が交流出来る場所を各地に展開。喜ばれる事業を。

●●● 永楽台地区は、こんな地域です ●●●

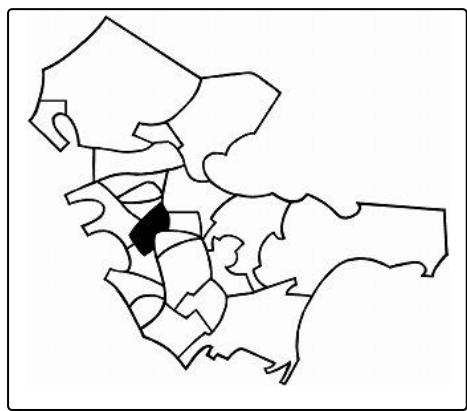
地域の魅力

- ▶ 治安がよく生活環境に恵まれている
- ▶ ご近所同士のつながりがよい
- ▶ 地域行事への理解度が高い

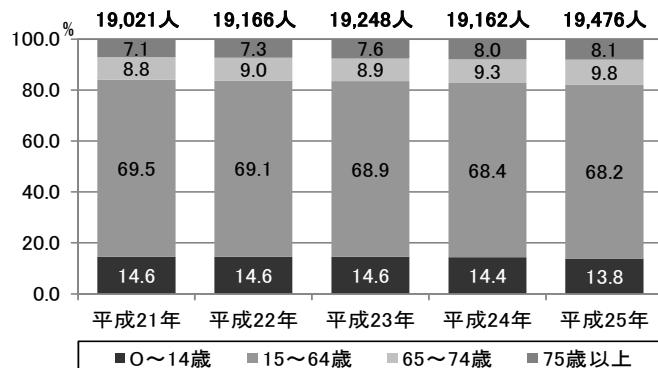
地域の悩み

- ▶ 高齢化が進んでいる
- ▶ 公共施設が古くてせまい
- ▶ 交通の便が悪い。バス路線

富里地区福祉活動計画



■富里地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

思いやりと助け合いで住みよい地域づくり

を目指します！ ■

1 『地区社協の活動を通して課題とニーズの把握』に取り組みます！

既存活動は参加者の希望・ニーズに合っているのかを確認し、課題に取り組む一方、生活弱者への手助けの方法、課題を研究していく。

2 『住民が気軽に集える場の充実と支え合いの強化』に取り組みます！

まだまだ引きこもりの高齢者が多いので、引きこもり解消を目指し、孤独者への声掛けと手助けを進めて行きたい。

3 『明日を担う人材の確保と育成に努力し、活動の継続』に取り組みます！

活動の更なる充実と継続をしていくためには、人材の確保が重要。各種行事や集会等を通して情報を集め人材の掘り起こしをしていきたい。

●●● 富里地区は、こんな地域です ●●●

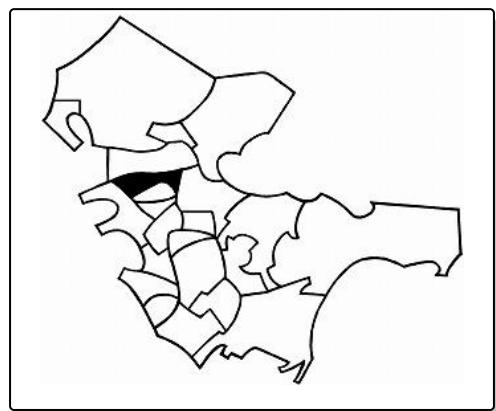
地域の魅力

- ▶ 買い物に便利等生活環境が良い
- ▶ 人口が多く、行事参加者が集まる
- ▶ 地域と小学校の協力が進んでいる

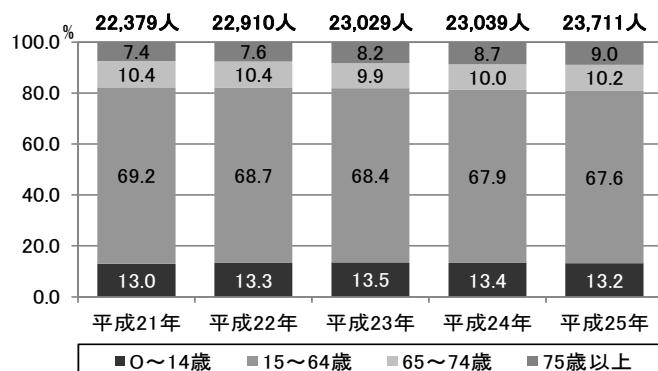
地域の悩み

- ▶ 道路が狭く、高齢者の外出に不便
- ▶ 子どもの減少と高齢化が進んでいる
- ▶ 集合住宅の協力が薄く、コミュニケーションが取りにくい

豊四季台西地区福祉活動計画



■ 豊四季台西地区の人口割合



— 地域福祉向上のため

誰もが安心して暮らすことの出来る地域

を目指します！ ■

1 『地域で支え合う基盤作り』に取り組みます！

地域の中で、人ととのつながりが薄くなっている。一方では、高齢者や単身者が増え、支援が必要な方や困りごとに対応するための仕組み作りが緊急の課題であること。

2 『地域で暮らす人々が、地域の中で生きがいを持てる仕組み作り』に取り組みます！

役員や公的ボランティアを引き受ける人が少ない。サロン等でも、次を託せる人材の発掘が大きな課題であること。

3 『当地区社協所属の組織の他、他の組織との連携の強化』に取り組みます！

地域の様々な組織が抱える情報や問題点を共有化することにより、福祉向上のためのニーズを掘り起こすことが、基盤作りや人材発掘の仕組み作りに重要であると考えられること。

● ● ● 豊四季台西地区は、こんな地域です ● ● ●

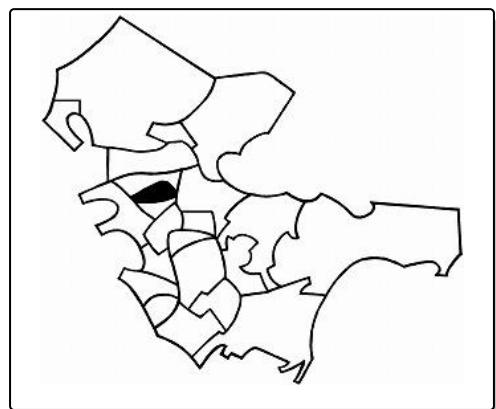
地域の魅力

- ▶ 大堀川周辺の自然、緑が多い
- ▶ 病院が多く、柏駅への便も良い
- ▶ サロン活動が活発

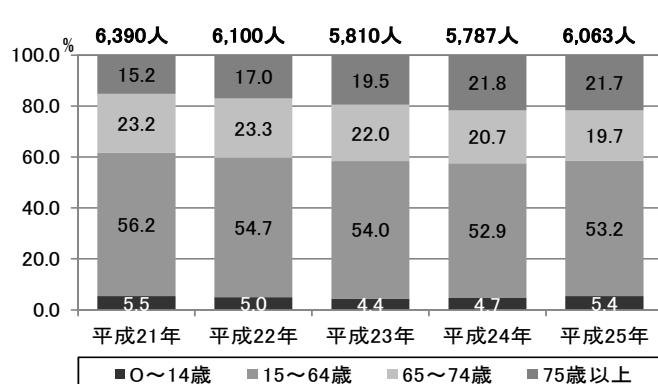
地域の悩み

- ▶ 地域活動に対し無関心な人々
- ▶ 個人情報保護が見守りの障害
- ▶ 治安や防災面での不安

豊四季台地区福祉活動計画



■ 豊四季台地区の人口割合



— 地域福祉向上のため

人間相互のふれあいを充実させ、明朗で健全な地域

を目指します！ ■

1 『大切な“身近なつながりづくり”』に取り組みます！

「挨拶をしない」「干渉してほしくない」という人が増えている中で、この豊四季台では、となり近所等の身近な繋がりや近隣愛を大切にしていきたい。

2 『地域活動に関心を持つ“身近な人材の発掘”』に取り組みます！

「豊四季台に住む隠れた人材」を発掘すること。そして、豊四季台でやりたいことや必要なことを自分たちの手で実現していくようにしていきたい。

3 『子どもと高齢者の“ふれあいの場づくり”』に取り組みます！

子どもたちの笑顔は、高齢者や地域を明るくします。昔の遊びの伝承やサロンでの交流等を広げ、活気ある豊四季台を再び取り戻したい。

● ● ● 豊四季台地区は、こんな地域です ● ● ●

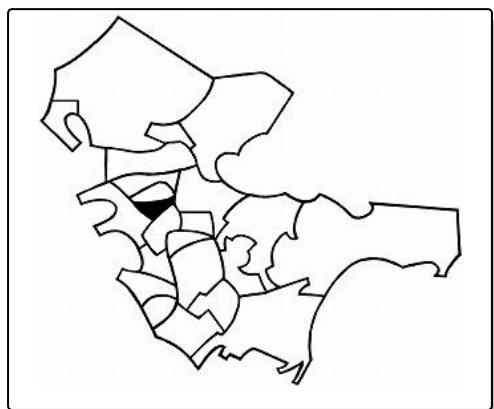
地域の魅力

- ▶ 生活環境が整っている
- ▶ 住民同士の繋がりが強い
- ▶ サロンやふれあい喫茶が充実している

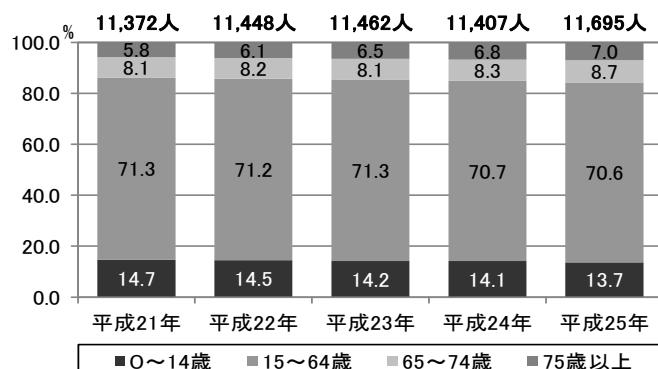
地域の悩み

- ▶ 便利な商店街がどうなるのか不安
- ▶若い人が入居しにくいので、若い世代が少なくなっている
- ▶ 今後を考えると、福祉や医療等関係者の駐車場がないのが心配

旭町地区福祉活動計画



■旭町地区の人口割合



— 地域福祉向上のため —

子どもからお年寄りまでみんなが安心・笑顔で支え合えるまちづくり

を目指します！ ■

1 『住民が気軽に集える場所づくり』に取り組みます！

近隣センターだけでなく、身近なところで集まれる場所があると良い。

2 『多世代がつながりを持てる環境づくり』に取り組みます！

支え合い活動を推進するため、普段から挨拶を行うなど子どもからお年寄りまで係ることのできる環境を作ると良い。

3 『災害時など情報共有ができる、助け合える関係づくり』に取り組みます！

災害が起こる前から顔が見える関係を作るなど、お互い助け合える関係を作りたい。

●●● 旭町地区は、こんな地域です ●●●

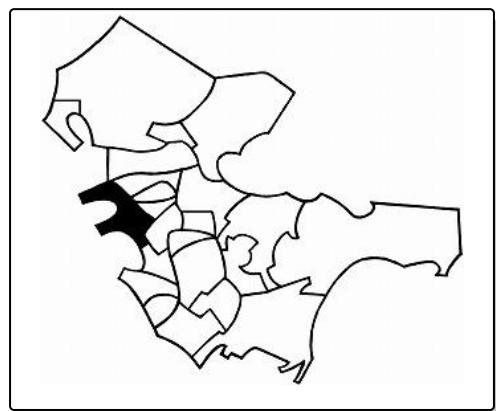
地域の魅力

- ▶ 駅に近く住みやすい
- ▶ 自然災害が無く、自然豊か
- ▶ 元気な高齢者、若い世代が多い

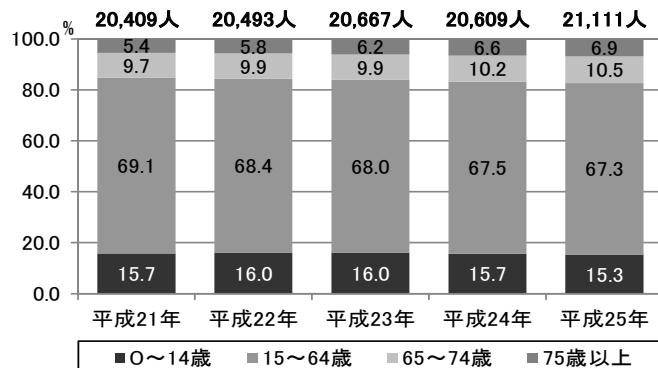
地域の悩み

- ▶ 人間関係が希薄、地域と人とのつながりが無い
- ▶ 活動場所が無い
- ▶ 高齢者が多く、活動者が少ない

新富地区福祉活動計画



■新富地区の人口割合



— 地域福祉向上のため —

世代を問わず人とのつながりが実感できる笑顔あふれる地域

を目指します！ ■

1 『様々な情報の発信と共有』に取り組みます！

住民の役に立つ情報を発信していきたい。
関係機関、団体と横のつながりを持ちたい。

2 『魅力ある活動の立ち上げ』に取り組みます！

魅力的な活動が担い手を集めることに繋がる。
支えあい活動が必要となっている。

3 『リーダー・担い手の育成と確保』に取り組みます！

若い人を育てるという意識を持って活動することが必要。
ボランティア養成講座を定例事業化する。

———— ●●● 新富地区は、こんな地域です ●●● —————

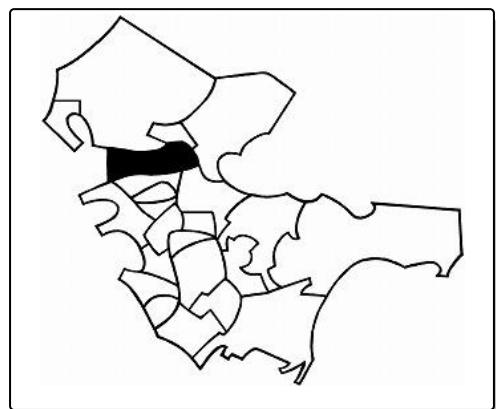
地域の魅力

- ▶ イベントへの参加者は多い
- ▶若い世代が増えている
- ▶自然災害が少ない

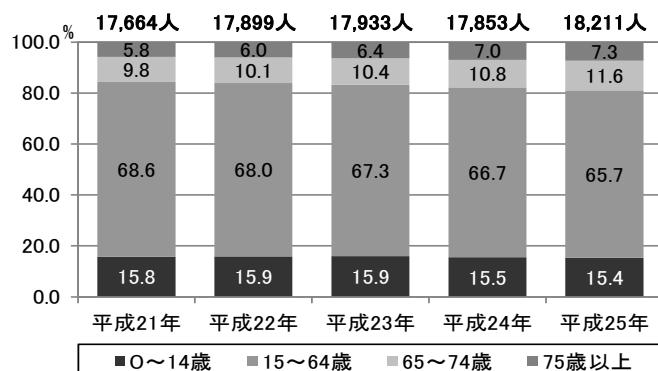
地域の悩み

- ▶人間関係が希薄
- ▶地理的に南北に長い
- ▶交通の便が悪い

高田地区福祉活動計画



■高田地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

隣近所から作ろう、福祉の輪

を目指します！ ■

1 『地域内の横のつながり、協力を深めよう』に取り組みます！

各町会の活動は活発であるが、町会同士の横のつながりや連携はまだまだである。有事の際には必ず必要になってくると思われる所以、普段から協力体制を整えておく。

2 『学校との連携をさらに強めよう』に取り組みます！

柏4小、5中、柏中央高校、高田ふるさと協議会で福祉教育のパッケージ指定を受けている。地域と連携した福祉教育の推進だけでなく、将来の高田地域を担う子ども達を「地域で育てていこう」という意識で取り組む。

3 『安全安心の地域づくりに努めよう』に取り組みます！

防犯・防災組織が、いざという時にどう機能出来るか普段から話し合いを持つことが大切である。また、普段から近隣のつながりを密にし、日々の助け合いや困った時の助け合いにつながるような関係づくりを進める。

●●● 高田地区は、こんな地域です ●●●

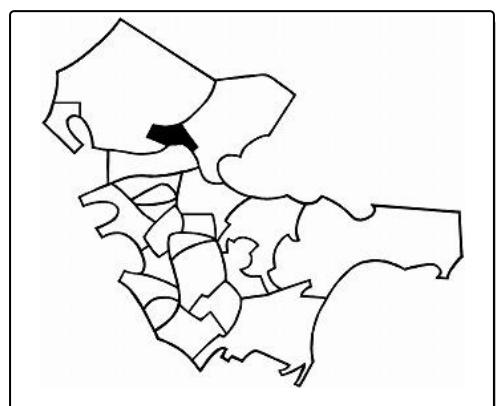
地域の魅力

- ▶ 役員間の意思疎通が良い
- ▶ サロン活動が充実している
- ▶ 大堀川を中心とした自然豊かな環境

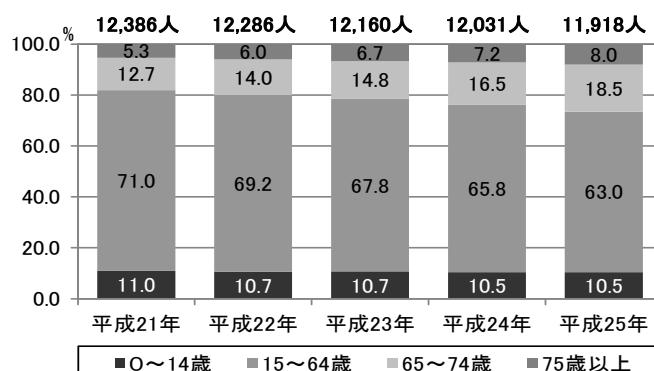
地域の悩み

- ▶ 急速な高齢化
- ▶ 新・旧住民の交流が少ない
- ▶ 役員の成り手不足

松葉地区福祉活動計画



■松葉地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

みんなが主役のまちづくり

を目指します！ ■

1 『助け合い活動の立ち上げ・実践』に取り組みます！

高層階に住む方や高齢者世帯の方など、近隣同士で行える日常生活支援（できないうことを手伝う）をふる協や町会が考えていくことが必要。世代を超えて、助け合える体制を作るため。

2 『世代を超えた居場所づくり』に取り組みます！

孤立を防ぐために高齢者や子育て世代などそれぞれが集う場だけでなく、世代を超えて誰もが集える場でつながりを深めることが必要なため。

3 『子ども・子育てからの地域づくり』に取り組みます！

地域と子ども・親が日常的に関わることができるよう、子どもの見守りや集会所等を利用した学び・体験の場を提供し、子ども・子育てを切り口とした地域づくりを進めるため。

●●● 松葉地区は、こんな地域です ●●●

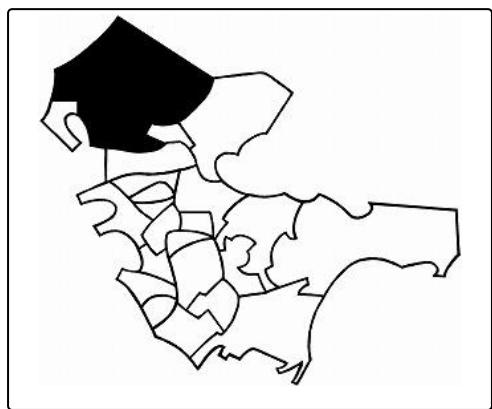
地域の魅力

- 組織のまとまりがよく、地域行事が活発
- 病院、学校、商店街など住環境が整っている
- 人材が豊富で、人との繋がりができている

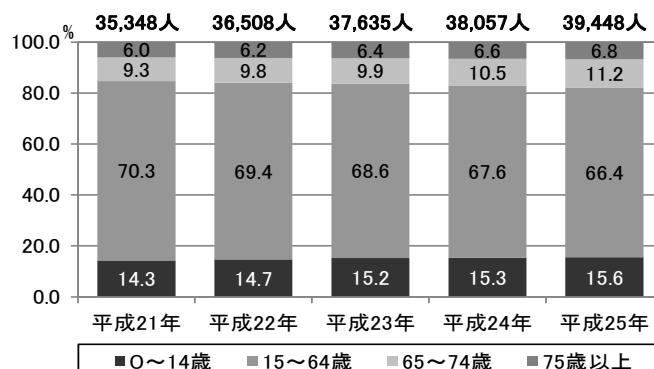
地域の悩み

- 高齢化し、担い手が固定化している
- 若い世代と地域の関わりが薄い
- 日常的な居場所が少ない

田中地区福祉活動計画



■田中地区の人口割合



— 地域福祉向上のため —

新旧住民同士が仲良く交流し、子どもからお年寄りまで 助けあって安心して暮らしていく田中地域

— を目指します！ —

1 『町会・自治会をはじめとする各団体、組織との連携を強める活動』に取り組みます！

社協が住民にとって身近な存在になるよう、支えあい活動の中心に社協が位置するよう活動する。

2 『福祉ボランティア活動を支えあう人材の発掘と育成』に取り組みます！

活動の幅、範囲を広げることにより、新しい人材を発掘し活動者の能力を高めていく。

3 『高齢化に伴う多様なニーズにこたえられる活動』に取り組みます！

サロン活動は定着して来たが、サロンに来られない人等、一人一人に寄り添った活動を目指す。

●●● 田中地区は、こんな地域です ●●●

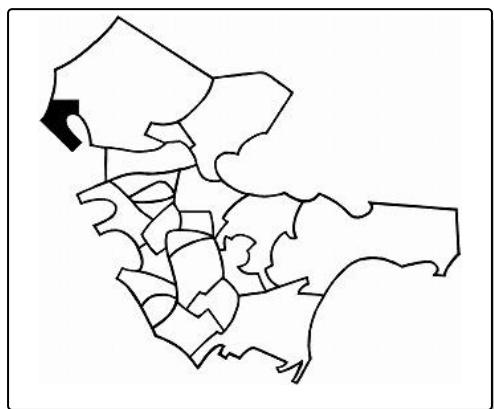
地域の魅力

- ▶ 自然環境がよい
- ▶ 生活環境がよい
- ▶ つながりが強い
(近隣、学校、友人)

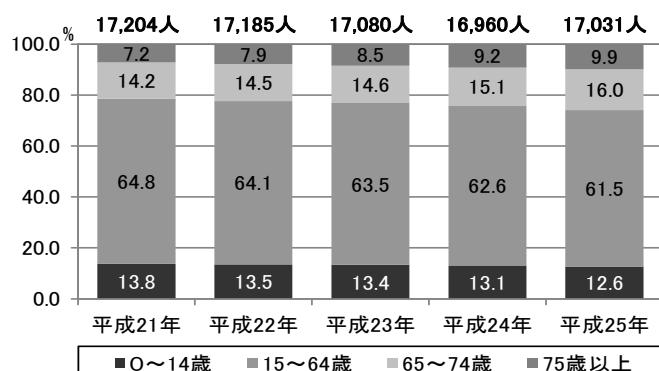
地域の悩み

- ▶ 高齢化の進行
- ▶ 担い手の確保
- ▶ つながりが希薄
(新旧住民、世代間、近隣)

西原地区福祉活動計画



■西原地区の人口割合



— 地域福祉向上のため

互いに支え合い、安心して暮らせる西原

を目指します！ ■

1 『「住民が気軽に集える場」の拡充』に取り組みます！

各学校の空き教室を利用して、様々な年代間でコミュニケーションを深める。

2 『世代を越えた人材の育成』に取り組みます！

元気な高齢者が多いので、支え合い活動に生かし、参加して頂けるよう方策を考えていきたい。

3 『更なる防犯・防災意識を高める』に取り組みます！

防犯・防災意識を高め、隣近所とのコミュニケーションを強化する。

●●● 西原地区は、こんな地域です ●●●

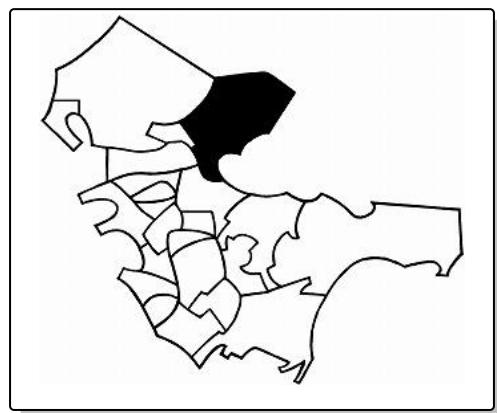
地域の魅力

- ▶ 元気な高齢者が多い
- ▶ 住みやすい環境
- ▶ 交通の便が良い

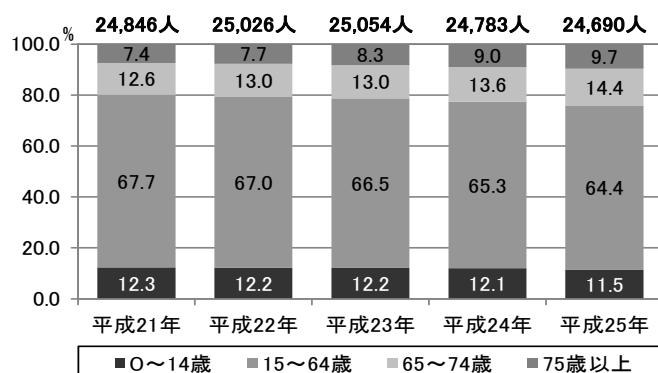
地域の悩み

- ▶ 他市との垣根を越えた交流が少ない
- ▶ 高齢化率が高い
- ▶ 空き家の増加

富勢地区福祉活動計画



■富勢地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

お互いが声をかけ合う地域(町)づくり

を目指します！ ■

1 『夫々の組織・団体が手を取り合って活動を進めていくこと』に取り組みます！

相互に、夫々の弱点をカバーし合いながらの取組みができる。

2 『非常時だけでなく、日常生活の場におけるネットワークづくり』に取り組みます！

いよいよ目前に迫ってきた超高齢社会への対応。

3 『在宅ケア・医療制度の地域での研究(学習)とその立ち上げ』に取り組みます！

行政施策に対する理解・協力と共に、行政宛諸要請の具体化。

● ● ● 富勢地区は、こんな地域です ● ● ●

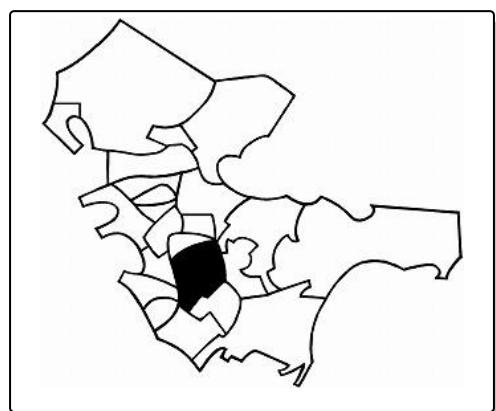
地域の魅力

- ▶ 自然と歴史に恵まれた地域
- ▶ 地域と学校との関係が深い
- ▶ 行事・イベントなどへの参加意識が高い

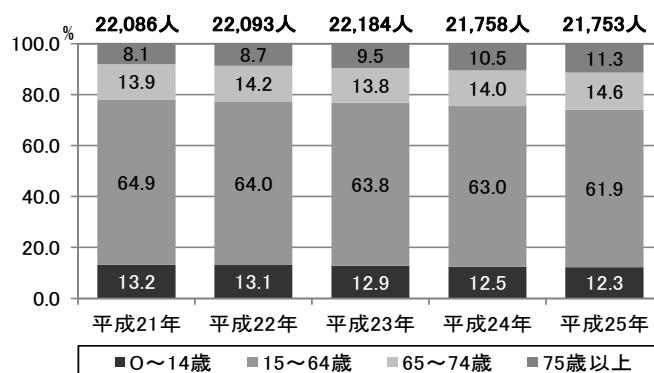
地域の悩み

- ▶ 活動の担い手不足
- ▶ 公共交通機関の不足
- ▶ 高齢化率が一ランク高い

土地区福祉活動計画



■ 土地区の人口割合



— 地域福祉向上のため —

誰もが主役で多世代交流型コミュニティづくり

を目指します！ ■

1 『「人々を繋ぐきっかけ」として地域ぐるみで子育てをするための『組織づくり』』に取り組みます！

「地域の子供を自分の孫のように育てる」ことが、高齢者の生き甲斐になり孤立防止に繋がる。子育て世代も「他人任せ」への反省から地域活動への参加を期待。

2 『「つながり」と「きっかけ」を生かし、地域を支援する『人づくり』』に取り組みます！

児童生徒に対する郷土愛・おもいやりの心の醸成と、高齢者の生きがいセミナーの開催。PTA・青少協・青少年相談員活動等へ協賛による次世代リーダーの発掘。

3 『「子ども」と「大人」も皆が集まる『居場所づくり』』に取り組みます！

高齢者の集う定期開催のサロンはあるものの、小・中学生が学校以外で集える場所は少ない。児童生徒の行動パターンの分析、高齢者と集える場所の確保。

●●● 土地区は、こんな地域です ●●●

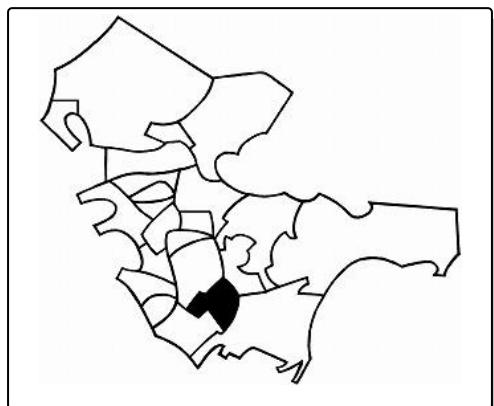
地域の魅力

- ▶ 自然が豊か
- ▶ 生活が便利
- ▶ 老人が多く穏やかな場所

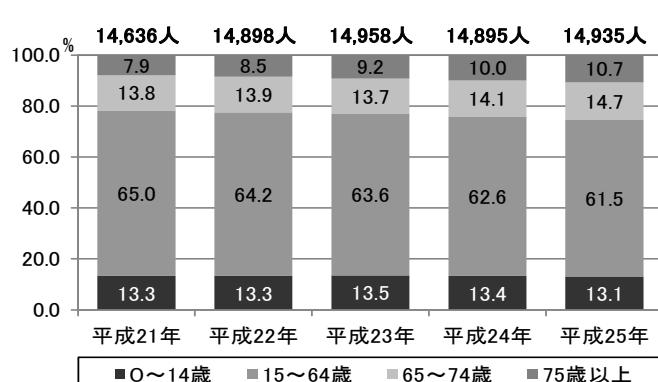
地域の悩み

- ▶ 集会場が少ない（センター遠い）
- ▶ コミュニケーションが少ない
- ▶ 子ども・若者が少ない

藤心地区福祉活動計画



■藤心地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

子どもを産み育てたい、いつまでも住み続けたいと思う地域・藤心

を目指します！ ■

1 『住民が気軽に集える場の拡充を図り、近隣の繋がりづくり』に取り組みます！

現在は高齢者が集うサロン等も数多く展開されており、これらの場が気軽に相談できるような場にしていきたい。

2 『日常生活で支援を必要とする人々の支援の強化を図り、支えあい活動づくり』に取り組みます！

高齢化が進んでおり、今後支援を必要とする方々が増えると思われる事から、困り事相談、生活支援（ごみ捨て、草刈り）等の隣組的支援の展開を考えていきたい。

3 『地域組織との交流を進め、あらゆる世代の人材の発掘で人づくり』に取り組みます！

学校、PTA、青少協等に属する人は、やはり世話役的な方が多い事から、これらの方に地域福祉に関わってもらいたいと思う。

● ● ● 藤心地区は、こんな地域です ● ● ●

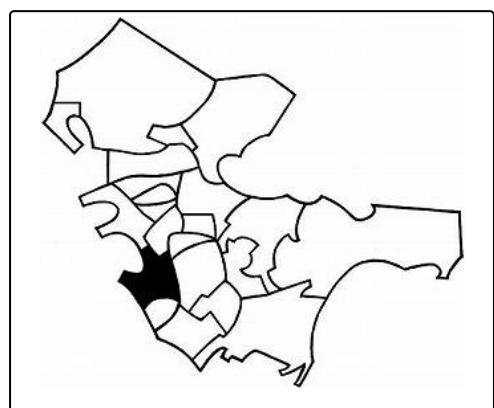
地域の魅力

- ▶ 夏祭り等のイベントが活発
- ▶ 住環境と自然環境が調和
- ▶ 比較的災害が少ない地域

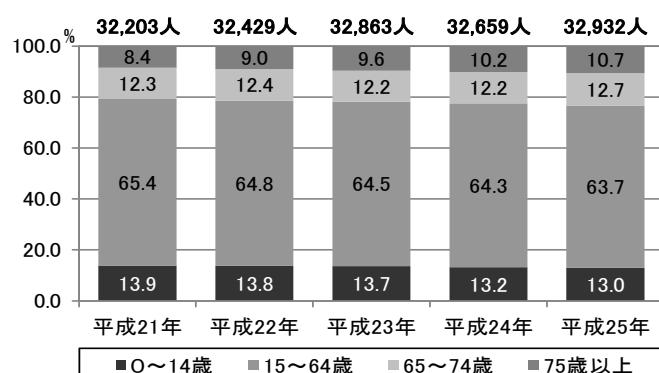
地域の悩み

- ▶ 高齢化が進んできている町会が増えている
- ▶ 老老介護に頼らざるを得なく、支援者が少ない
- ▶ 地域に关心が無い人が多く、地域の連帯意識が希薄

光ヶ丘地区福祉活動計画



■光ヶ丘地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

あいさつで 心かよわす まちづくり 光ヶ丘

を目指します！ ■

1 『万一(災害等)にも備えた日常的な交流と見守りの推進』に取り組みます！

孤立防止、災害時の対応、住民同士の交流・信頼関係づくりのため。

2 『地域の交流の場づくりの推進』に取り組みます！

子育て中のママや高齢者等、“つながり”をつくる地域の居場所が必要なため（孤立防止）。

3 『地域活動に参画する“きっかけ”を重視した担い手づくり』に取り組みます！

地域活動の担い手（特に若い世代）を育成・確保するために、まずは、多くの地域活動に参加できるような仕組みやきっかけが必要なため。

●●● 光ヶ丘地区は、こんな地域です ●●●

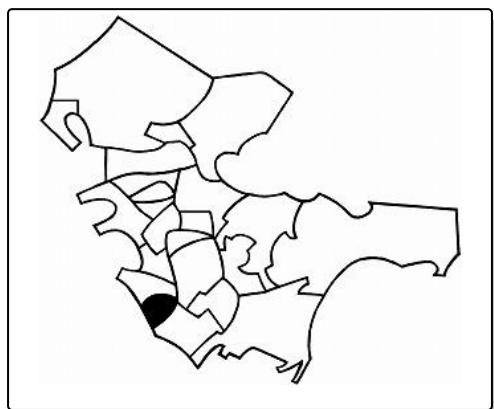
地域の魅力

- ▶ 住環境と交通の便が良い
- ▶ 町会組織がしっかりしている
- ▶ 地域活動に協力的

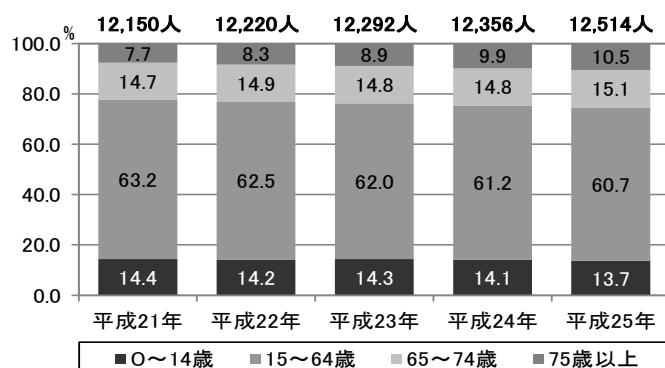
地域の悩み

- ▶ 少子高齢化の進行
- ▶ 地域活動の担い手不足
- ▶若い世代の地域参加が少ない

酒井根地区福祉活動計画



■酒井根地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

安心、安全な街づくり

を目指します！ ■

1 『地域懇談会を充実させ、各団体と情報を共有すること』に取り組みます！

地域の充実を図るため。

2 『支えあい活動』に取り組みます！

高齢者が安心して暮らして行かれるように地域で支えあう。

3 『子供からお年寄りまでのサロン活動等の展開』に取り組みます！

なお一層の充実を図るため。

●●● 酒井根地区は、こんな地域です ●●●

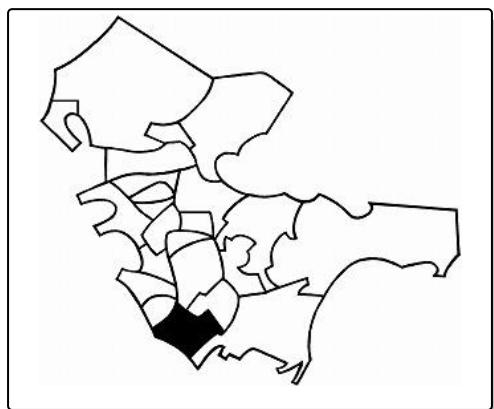
地域の魅力

- ▶ 緑が多い
- ▶ 地域内の連携が強い
- ▶ 音楽の街

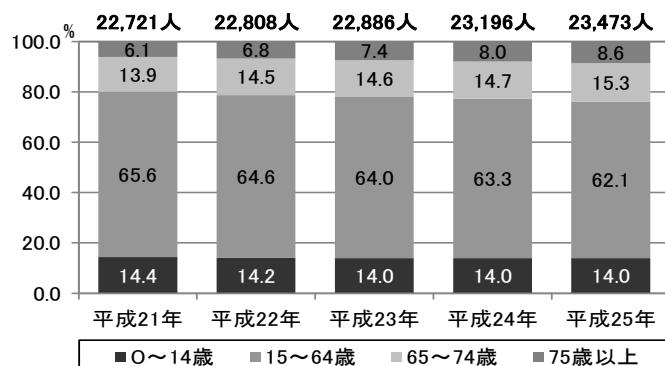
地域の悩み

- ▶ 歩道がせまい
- ▶ 空き家が増えた
- ▶ 役員のなり手がない

南部地区福祉活動計画



■南部地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

環境の保全と支えあいのある街づくり

を目指します！ ■

1 『明るい地域づくり』に取り組みます！

1. 子供会の充実 各学校に子供会を復活させる。
2. 環境の保全 最近自然破壊が多く残されたわずかな環境の保全に取り組む。

2 『日常生活支援の推進』に取り組みます！

1. 介護家族の交流会と認知症等の予防学習の実施。
2. 高齢者並びに障害者の生活支援についての対策を立ち上げる。

3 『地域の安全を守る活動』に取り組みます！

1. 災害時の地域対策並びに自主防災組織の充実と K-Net の取り組み。
2. 隣近所の日常の付き合いを大切にする。

● ● ● 南部地区は、こんな地域です ● ● ●

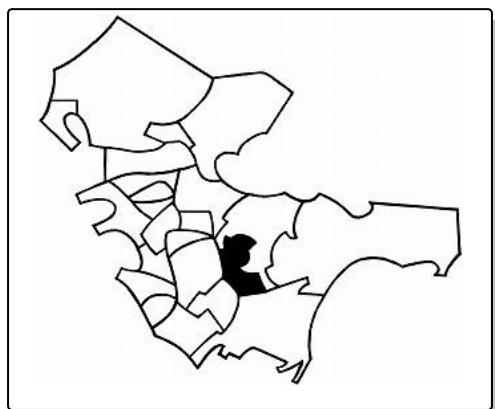
地域の魅力

- ▶ 緑が多い
- ▶ 近所のつながりが活発
- ▶ 町会活動の活発な所が多い

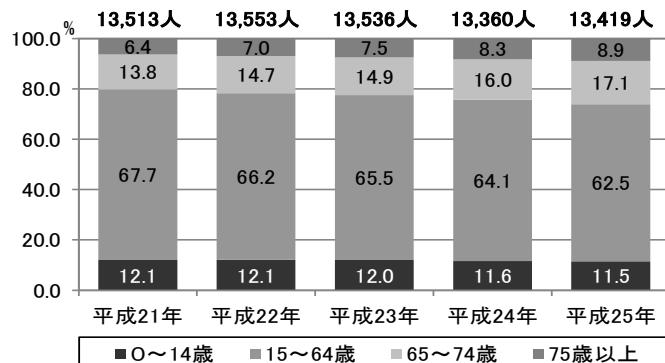
地域の悩み

- ▶ 交通の便が悪い
- ▶ 高齢化の進行
- ▶ 子供の遊び場が少ない

大津ヶ丘・塚崎地区福祉活動計画



■大津ヶ丘・塚崎地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

安心して暮らせる地域づくり

を目指します！ ■

1 『“助けて”と気軽に言える近所づきあい』に取り組みます！

ひとり暮らし・核家族家庭が孤立しないように。

2 『世代を越えて挨拶や声掛けを心がける』に取り組みます！

隣近所の交流を深める。

3 『困りごとが解決できる地域を目指す』に取り組みます！

助け合いの活動を広げる。

● ● ● 大津ヶ丘・塚崎地区は、こんな地域です ● ● ●

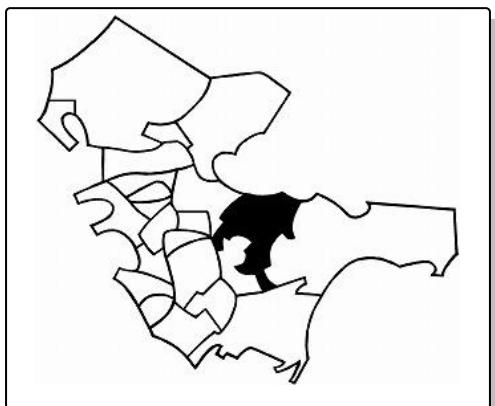
地域の魅力

- ▶ 自然が豊かで環境がよい
- ▶ 子育てに良い環境
- ▶ 顔見知りが多い

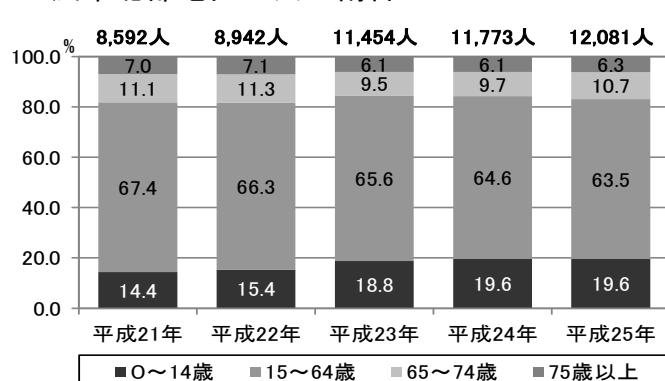
地域の悩み

- ▶ 高齢化が進んでいる
- ▶ 交通の便が悪い
- ▶ 地域活動者の不足

風早北部地区福祉活動計画



■風早北部地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

核家族化の進展による各世代の孤立化を防ぐ

を目指します！ ■

1 『見守り体制の充実』に取り組みます！

高齢者の孤立化の防止。

2 『地域の特性を生かして、世代を越えた交流の場づくり』に取り組みます！

世代間の交流をとおして、あいさつできる関係づくりをする。

3 『若い世代と地域同士が情報を共有できるしくみづくり』に取り組みます！

学校、PTA等と地域活動を企画し、一緒に取り組む。

● ● ● 風早北部地区は、こんな地域です ● ● ●

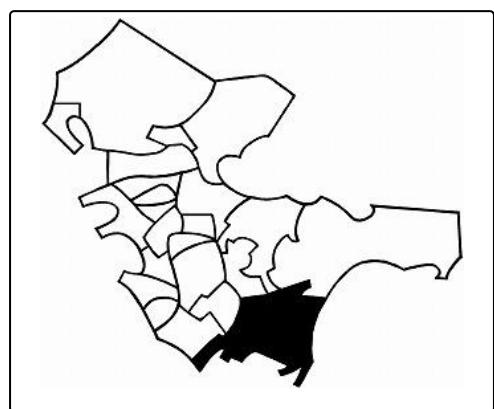
地域の魅力

- ▶ 自然が豊かである
- ▶ 人とのつながりが深い
- ▶ 災害が少ない

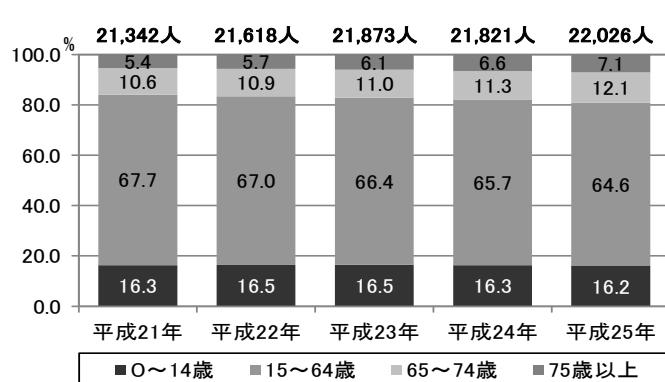
地域の悩み

- ▶ 交通について、高齢者にとって不便。子どもにとって危険な場所が多い
- ▶ 世代間の交流が少ない
- ▶ 高齢化が進んでいる

風早南部地区福祉活動計画



■風早南部地区の人口割合



■ 地域福祉向上のため

各世代の人が助け合い、共にいきいき暮らせる地域

を目指します！ ■

1 『孤立化の防止』に取り組みます！

自殺防止・防災組織を考えると近所付き合い、隣組的なつながりが必要。
サロン・ホットコーナー、イベントへの参加の推進。ラジオ体操なども。

2 『後継者育成』に取り組みます！

ボランティアの高齢化やボランティア負担軽減化のため。
定年退職者への声掛けやPTAとの連携。

3 『日常生活の支援』に取り組みます！

高齢化に伴い、通院や買い物などができなくなる人のために、生活支援をする仕組みの創設。

● ● ● 風早南部地区は、こんな地域です ● ● ●

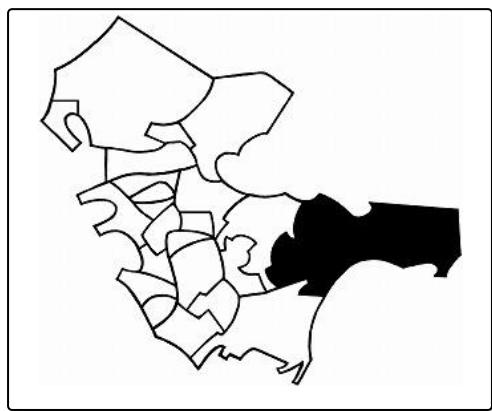
地域の魅力

- ▶ 学校と地域の交流が多い
- ▶ 自然が豊か
- ▶ 新旧住民の交流がある

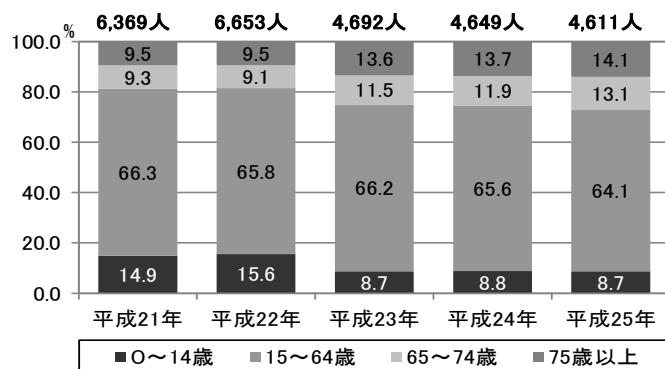
地域の悩み

- ▶ 地区によって交通が不便
- ▶ 高齢化が進んだ地区が多い
- ▶ 区・町会の未加入（回覧が回らない）

手賀地区福祉活動計画



■手賀地区の人口割合



— 地域福祉向上のため —

住み慣れた自然豊かな環境の中で、いきいきと暮らすこと

を目指します！ ■

1 『身体の健康を維持するため、健康診断や介護予防など保健事業の啓発』に取り組みます！

生涯現役の農業従事者は老化のきざしが出ている人が多いので、早期に「介護体操（演歌体操）」や「健やかさんさん教室」で対応する。また、特定健診の受診率の向上にも努める。

2 『心の健康を保つため仲間づくりをしてサロン化を図ること』に取り組みます！

おせっかい焼きやリーダーの発掘を図ってサークルを作り、人と人とのつながりで引きこもりや日々の労働のストレスの発散を図る。

3 『将来を担う子どもたちに集いの機会(遊びの場)を設けて子育ての応援』に取り組みます！

サロン「いないないないばあ」を建設予定の手賀近隣センターで取り組む。育児の不安や課題に対してアドバイスや情報提供をして仲間づくりをする。

● ● ● 手賀地区は、こんな地域です ● ● ●

地域の魅力

- ▶ 自然が豊か
- ▶ 消費地の近くで農業が出来ること
- ▶ 地区内のほとんどは顔見知りで絆が強い

地域の悩み

- ▶ 少子高齢化
- ▶ 交通が不便
- ▶ 伝統行事が失われつつあること

いつもありがとうメッセージ (^-^)

地区社協の活動をいつも楽しみに参加している人、地区社協の支援を受けて安心して生活している人等、地区社協活動に支えられている人たちから、日頃の活動に対する感謝のメッセージが届いています！

柏中央地区



身近な地域に心温まる場所があることに大変感謝しています。毎回、ボランティア皆さんとの楽しい企画、時折私たちの趣味・特技も披露させていただき、やりがいも感じています。顔が見える場があることって、心が安らぎますよね。感謝、感謝、本当にありがとうございます！

(ふれあいサロンのぞみ)

利用者I・Kさんとボランティアの皆さん

新田原地区



夫を亡くし少し落ち込んでいた時、サロンに参加して、同じ体験をされた方がいることを知って、心強く思いました。

このサロンはとてもいいサロンです。ボランティアのみなさんは、どこで会っても声を掛けてくれるので、とても幸せです。ボランティアのみなさん、いつも本当にありがとうございます。

(一声の会) 大内俊子さん

永楽台地区



発足当初から参加しています。歌が好きで、毎回このサロンで「やまびこの歌」を唄うのを楽しみにしています。

大勢の人と話しをすることでいろいろな情報が得られますし、山本部会長の『時事』にまつわるお話しさは大変参考になります。これからも参加させていただきますのでよろしくお願いします。

(サロンやまびこ) 小熊輝一さん

富里地区



ボランティアの方が多く、面倒見がとてもよいので有り難いです。会場は広くておもちゃがたくさん有り、イベントの後には写真をくださるので良い思い出になります。

内容が良いので私達も含めて常連さんが多いです。最後に子どもと一緒に手遊び歌があり、親子で楽しませてもらっています。

(どんぐりすくすくクラブ)

大滝 康代さん・ゆうまくん

橋本 真由さん・けいとくん

豊四季台西地区



(ゆずり葉の会ボランティア)

木村 富子さん、菊池 春子さん、徳永 シゲ子さん、湯浅 八重子さん、茂木 浦子さん

豊四季台地区



民生委員さんの紹介でこの活動を知りました。

足が悪くて布団干しができず、遠方の娘に来てもらっていました。しかし“えがお”の支えあい活動を知ってからは、布団干し等、いつもお願ひしています。とても助かっていますので、ぜひ、みんなにも教えてほしいと思います。いつもありがとうございます。これからもお世話になります。

(支えあいの会“えがお”) 岡林 三重子さん

※ 左は、支援をしている“えがお”的松崎さん

旭町地区



ふれあい給食は、学校や子ども達にとって得る物が多いすばらしい事業です。子ども達は、お年寄りと触れ合って親しみを感じると同時に、思いやりの心を学んでいます。今では毎年の事業ですが、立ち上げ時の苦労、子ども達・お年寄りへの細かな配慮など、皆様の地道な努力の継続には感謝しきれません。

(柏市立旭小学校) 岩田 久美先生

新富地区



かれこれ10年以上も前から利用させてもらっています。

月1回のサロンが本当に待ち遠しくて、友達とおしゃべりして楽しく過ごしています。快く迎えてくれるボランティアさんにはやっぱり「いつもありがとうございます」のひとことです。

(新富ゆうゆうサロン) 根本 かつ子さん

高田地区



今回で7回目です。健康づくり推進員の訪問で教えてもらいました。初めての子育てでとても不安でしたがスタッフの皆さん笑顔で迎えてくれ、優しく話を聞いてくれて、心がホッとしました。

また、たくさんの親子に出会い、いろんな子育てがあつたいいんだちょっとゆとりを持てるようになりました。お友達もでき、スキダマリンクに行くのが毎月とっても楽しみです。

(高田子育てサロン スキダマリンク)

松崎 裕美(ゆみ)さん、心結(みゆ)ちゃん

松葉地区



民生委員に声をかけて頂き、昨年の夏から参加させて頂いています。工夫を凝らした企画に驚くことばかりで、毎回楽しませてもらっています。手順や内容など細かいところまで気を遣って頂き、嬉しく思います。

身近な場所で行われているサロンは、私にとって無くてはならない存在になっていくでしょう。

(おしゃべりサロン) 永島 愈美子さん

田中地区



月に2~3回遊びに来ています。“すくすく”は他のお子さんやお母さんたちと交流ができ、才モチャもたくさんあるため、とても楽しみにしています。いつも暖かく見守っていただいているボランティアさん！ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

(すくすくたなかっ子広場) 岡本さん親子

西原地区



引っ越してきましたばかりで、地域の方と交流がない時思い切って参加しました。今では地域のお父さんお母さん達がたくさんいて、参加者の親子さんたちとも知り合うことができました。

いつも暖かく見守っていただきありがとうございます。大変感謝しています。これからもよろしくお願いします。

(のびのびルーム)

和田 香代子さん親子・裕香ちゃん・龍虎くん

富勢地区



いつもプラっと来ては気軽に利用させてもらっています。行事は趣向が凝らしていて、夫婦ともども、とても楽しい時間を過ごさせてもらっています。ボランティアの皆さんには、いつも気配り、目配りが素晴らしい、いつでも暖かく出迎えてくれるので、とっても安心します。

(サロン一休) 参加者の皆さま

土地区



スタッフの方々が毎回工夫を凝らして開催してくれるので、この会に来るのがとても楽しみです。

以前病気で入院し、今一番行きたいところを聞かれた時、真っ先に思い浮かんだのがうらら会でした。私にとって、うらら会はもうひとつの家族のような存在です。いつもありがとうございます。

(うらら会) 田代 善一さん

藤心地区



我々高齢者にとって、人々との出会いは、生きがいへの道標として、大切だと痛感しています。

わが“ゆたんぽの会”は、心あるスタッフの方々が献身的にあたたかくお世話して下さるので、常に和気藹々として、とても居心地良く実に楽しい！いつも頭の下がる思いをしています。

誠に有難く、まさに感謝感謝！です。

(ゆたんぽの会) 野木 典子さん（左）

光ヶ丘地区



毎回、楽しく参加させていただいています。
平成 22 年に引っ越してきたので、もう 3 年が
経ちます。

ここでは自分の好きな手芸もできるので、近所
でこうして皆さんと一緒におしゃべりをしながら
ゆったりと過ごせるのがとても楽しいです。

(かたくりの会) 滝谷 ミツさん

光ヶ丘地区



毎回、近所の方と一緒に誘い合いながら参加し
ています。スタッフの方とも顔なじみでお友達と
のおしゃべりやふれあいも自然とできるので、と
ても楽しみにしています。これからもずっと元気
に参加していきたいです。

(すみれ会) 佐藤 八重子さん

酒井根地区



友達と世間話をしたりみんなで歌を歌ったり毎
回楽しみしています。と編み物が得意の山本さん
(写真右)

今日もお手製のカーデガンで参加です。毎回大
勢の参加があり本当にありがとうございます。今後は親
子(母子)にも参加してほしいと思っています。
と酒井根町会副会長の川上さん(写真左)

(ふれあいサロン酒井根)

川上さん(左)、山本さん(右)

南部地区



いつもわからない事をていねいに教えてくれて
ありがとうございます。(かずきくん)

難しい漢字の止める所やはねる所をおしえてく
れてありがとうございます。いつもまるつけして
くれて、とてもうれしいです。(そらちゃん)

(ひろば色えんぴつ)

逆井小3年 岩本 かずきくん(右)

逆井小3年 助川 そらちゃん(左)

大津ヶ丘・塚崎地区



昨年、雪の朝ゴミ出しの途中で転倒し両手首を骨折しました。退院後にサロンで聞いていた「おたがいさまの会」のボランティアにゴミ出しをお願いする事が出来ました。ボランティアの方が知った方だったので安心してお願いが出来、今では夕方遅くまで雨戸が開いている時などは閉めて頂くなど安心して生活が出来ています。

(おたがいさまの会) 栗原さん

風早北部地区



毎回趣向を凝らした内容を企画していただき、とても楽しく参加しています。和気藹々としたとてもいい会で、皆さんとお話しするのが樂しみです。今日は休もうかと迷いましたが、皆の顔が思い浮かびやっぱり出てきました。ボランティアさんも親切にしてくださいり、とてもありがたいと思っています。

(ふれあいサロンきずな) 猪俣 かつ子さん

風早北部地区



2年ほど前から参加しています。キーホルダー やバッグ等、色々な小物を作るのが好きで、毎回樂しみにしています。皆さん面倒見がよくて、和やかな雰囲気です。集まれる場所が近くにあってよかったですなどと思っています。月1回ですが、これからもサロンを樂しみに参加していきたいです。

(喫茶箕輪) 高城 八重子さん(左)
大宮 千代子さん(右)

風早南部地区



10年前くらいから参加しています。月に1度のサロンを毎回樂しみにしています。お琴を聞いたり、お芝居を観たりとても楽しいです。全員で歌ったり、脳トレ指体操はボケ防止にもよい。新しい友達もできました。いろいろな事を企画してくれて嬉しいです。スタッフに感謝です。

(ふるさとセンターサロン) 桜井 ミツコさん

手賀地区



月に2回の体操を楽しみに来ています。
先生は優しく面倒見が良いので、とても助かっています。習った体操は、お風呂の中でも温まりながらやっています。ももたろうの童謡や手遊びも思い出せて楽しいです。これからも楽しみに参加していきたいと思っています。いつも本当にありがとうございます。

(鷺野谷医王寺体操クラブ) 染谷 富美枝さん、今津 君枝さん、染谷 照子さん、
小川 きちさん、松丸 モトさん、八木 直子先生

ご協力いただいた皆さん ありがとうございました！

“私たちの”支えあいプラン
～ 第3期 柏市地域健康福祉活動計画～
地区別計画

発行日 平成26年（2014年）3月
発 行 社会福祉法人 柏市社会福祉協議会
〒277-0005 千葉県柏市柏五丁目11番8号
TEL 04-7163-9000 FAX 04-7163-9300